

勉強や受験相談も
中学3年生と交流

新庄北高探究生

新庄

新庄市の新庄北高2年探究コースの2人が1日、市内のカフェで高校生と中学生の交流を目的にした「夏の勉強会」を開いた。受験を控える中学3年生に勉強を教えたり、高校での生活を直接伝えたりしながら充実した時間を共有した。

勉強会は、同コースの「地域理解発展研究」として斎藤華さん(16)と坂本和香奈さん(17)が企画した。学年、学校の違いで接する機会が

少ない同世代の交流をテーマに、その効果を検証するために開いた。

同市のこらっせ新庄1階の「Fiesta」を会場に、同級生5人の協力ももらい中学生9人を迎えた。3班に分かれ各自の自己紹介、勉強、悩み相談の時間を設定し、計2時間を一緒に過ごした。坂本さんはそれぞれ初対面だが楽しい時間だった。中学生が受験を前向きに考えるきっかけになればうれしい」と振り返った。2人は参加者の声をまとめ、夏休み明けの成果発表会に生かす。

(佐々木亨)



新庄北高生と地元中学生が交流した「夏の勉強会」
新庄市・Fiesta